

# 2024 日本のうたごえ祭典 in 佐賀 全国合唱発表会・オリジナルコンサート 開催要項

(2024年2月22日)

日本のうたごえ全国協議会  
合唱発表会小委員会  
創作部会オリジナルコンサート事務局  
〒169-0072 東京都新宿区大久保 2-16-36  
TEL 03-3200-0106 FAX 03-3200-0193  
E-MAIL info@utago.e.jp

## 【はじめに】

1957年、日本のうたごえ祭典第1回「コンクール形式による合唱発表会」が行なわれ今年で59回を迎えます。この合唱発表会は全国のサークル・合唱団が、演奏を通じて交流し学び合い、研鑽し、うたごえを広く大きくすすめていく力とする場として取り組んできました。2023年26都道府県、1ブロック、1産別、1階層で行われ、前年を上回る1026団体の参加を得ることができました。全国合唱発表会には266団体（オリジナルコンサートを含む）が参加し、豊かな演奏交流が行われました。この数年間コロナ禍の中でしたが2023年、75周年記念日本のうたごえ祭典 in 北海道を成功させることができ、合唱発表会も行われました。次第に日常活動や合唱発表会参加も回復してきています。2024年度、あらためて大きく合唱発表会運動を展開しましょう。また、合唱発表会参加のみなさんが「2024日本のうたごえ祭典 in 佐賀」諸企画へも必ず参加されますようお願いいたします。

## 【予選期間と結果報告・申込書提出について】

各都道府県・産業別の合唱発表会予選は、本選7週間前までに終了することを基本とします。

① 2024年は、10月6日（日）までに終わってください。

②各都道府県、産別協議会は予選終了後、ただちに合唱発表会結果報告書と、推薦団体名簿を、部門別に送付して下さい。

全国本選に推薦された団体は、推薦決定から1週間以内に、申込書を送付して下さい。

最終10月7日（月）にすべての項目を完全に記入の上で必着です。

オリジナルコンサートの申し込みも同じく10月7日（月）必着です。（オリジナルコンサート要綱参照）  
〆切を過ぎての受付はできません。

最終週に開催のところは、事前に、提出書類の準備をお願いします。

③ 各都道府県、産別協議会は、オリジナルコンサートへの推薦がある場合、合わせて報告して下さい。

なお、オリジナルコンサートの出場申込手続き等については、添付の開催要項をご覧ください。対象はこの1年間に作られた未発表作品です。

また、オリジナルコンサートへの出場以外でも、この1年間の創作曲の場合は、申込書の「創作」の欄にチェックをつけてください。また、資料の蒐集のために楽譜の提供にご協力ください。

申込書は、出場団体の基礎的なデータ、出演順を決める上での大切な資料になります。すべての項目にわたり正確に記入し、迅速に送付をお願いします。

（E-mailまたはFAXでお願いします。E-mailですとその後の情報交換も迅速に行えます。ご協力下さい）

④ オリジナルコンサートは、今年も映像参加を受け付けます。詳しくはオリジナルコンサート要項を参照してください。

## 【2024 年全国合唱発表会開催要項】

### ①全国合唱発表会の部門は次の通りです。

#### ●コンクール形式の部門（点数をつけて審査し順位をつけて発表します）

- ◆一般の部 A = 歌い手 10 人～19 人までの団体（ただし、曲によって人数が変わる場合は多い方）
  - ◆一般の部 B = 歌い手 20 人以上の団体
  - ◆職場の部（人数は指揮者、伴奏者を含め 6 人以上の団体。5 人以下の場合は小編成に出場してください。）
  - ◆女性の部（人数は指揮者、伴奏者を含め 6 人以上の団体。5 人以下の場合は小編成に出場してください。）
  - ◆小編成の部（指揮者、伴奏者を含め 10 人以下で日常そのグループで演奏活動を行っている団体。独唱、器楽演奏のみは除きます）
- \* 各都道府県での推薦時点で、いずれの部門に出場するかを決定してください。**

#### ●合唱交流の部門

交流を中心とした部門です。点数を付けた審査、表彰はありません。講評委員をおき講評をします。モニター用紙を活用し、参加者同士が講評し合います。演奏時間 6 分 30 秒以内の他は出場条件の制限はありません。但し、独唱、器楽演奏のみは除きます。各協議会の推薦が必要です。

**\* いずれの部門も会場での生演奏とし、リモート参加は無しとします。**

### ②全国合唱発表会出場団体は都道府県又は産業別の合唱発表会・交流会などを経て推薦されます。全国合唱発表会への推薦数の基準は次の通りです。

※全ての都道府県での合唱発表会・交流会の開催を目指しますが、やむを得ず開催できなかった県は、全国協議会にご相談ください。

※推薦方法は各協議会でご検討下さい。

#### ◆コンクール形式(合唱～一般A、一般B、女性、職場)の部門への推薦 **2024年度変更があります**

コンクール(合唱の各部門)は、各県の発表会・交流会の総参加団体数に応じて、下記の割合で推薦ができます。

予選参加団体数	→	全国推薦団体数	予選参加団体数	→	全国推薦団体数	以下 12 団体 につき 1 団体 増とします
2～9	→	1	22～27	→	4	
10～15	→	2	28～33	→	5	
16～21	→	3	34～40	→	6	

(地域予選を開催するところは地域予選の参加団体

(参考：2023 年度の推薦) ↓

予選参加団体数	→	全国推薦団体数	予選参加団体数	→	全国推薦団体数	以下 13 団体 につき 1 団体増と します
2～13	→	1	31～40	→	4	
14～20	→	2	41～50	→	5	
21～30	→	3	51～63	→	6	

※コンクール部門への出場は単位団体で恒常的に活動している団体とします。(合同合唱団、記念合唱団などは交流の部への推薦をお願いします)

#### ◆コンクール形式(小編成)の部門への推薦 **変更はありません**

小編成の部は、上記の推薦団体の他に、小編成グループの予選参加団体の数に応じて、下記の割合で推薦ができます。

予選参加団体数	→	全国推薦団体数	予選参加団体数	→	全国推薦団体数	以下 13 団体 につき 1 団体 増とします
1～13	→	1	31～40	→	4	
14～20	→	2	41～50	→	5	
21～30	→	3	51～63	→	6	

(地域予選を開催するところは地域予選の参加団体数の合計とします)

※コンクール部門への出場は単位団体で恒常的に活動している団体とします。

#### ◆合唱交流の部門への推薦 **変更はありません**

交流の部は、各県の特徴ある団体の演奏を交流することを目的として設けられました、都道府県協議会、産業別協議会から、コンクール部門への推薦とは別に、特徴ある全国へ紹介したい団体を、各県の発表会・交流会の総参加団体数に応じて、下記の割合で推薦ができます。

予選参加団体数	→	全国推薦団体数	予選参加団体数	→	全国推薦団体数	
1～15	→	1	46～60	→	4	1 都道府県で 5 団体を越 えないこと
16～30	→	2	61～以上	→	5	
31～45	→	3				

また、祭典開催地については、「開催地枠」として、通常の枠に加えて、最大5団体までの追加推薦枠を認めます。

\*各都道府県での推薦時点で交流①、②のいずれに出場するかを決定してください。希望が偏るなど状況によっては、調整をお願いする場合がありますので、ご了承ください。

◆コロナ感染の影響を鑑み、2019年度の推薦数を上限として推薦する措置は2024年度からはありません。

◆準推薦について

推薦団体が全国出場を辞退した場合、都道府県・産別協議会は、準推薦団体を繰り上げ出場させることができます。各予選で準推薦団体を若干数選出してください。

③予選の審査委員は開催地でお決めください。ただし、日本のうたごえ全国協議会推薦の審査員が1名以上加わることとします。小委員会にご相談下さい。

④演奏時間は、演奏開始から終了まで曲間も含め6分30秒以内とします。時間を厳守して下さい。

※全国の発表会では、交流の部についても演奏時間を計ります。タイムオーバーの団体は、団体名を公表します。

2回タイムオーバーがあった団体は、翌年の出場資格を失うこととします。連続でなくても2回目で適用します（2024年度より実施）。この項を新たに追加しています

⑤電気楽器使用の団体はあらかじめ事務局にご相談ください。

※小編成と交流部門で、マイク使用の団体は、休憩時間前後に出場となります。

⑥合唱発表会は出場団体による参加分担金で運営されます。分担金の算出法は別に定めます。

2023年度より高齢者割引を廃止します。

※参加分担金は団体ごとに事前の入金をお願いします。（当日の変更については「精算所」で対応します）

⑦楽譜の提出について

コンクール部門へのお出場団体は演奏曲の譜面7部、合唱交流部門は5部を期日通りに提出をお願いします。楽譜提出の際には音楽著作権を尊重するようお願いいたします。オリジナルコンサートについては、別紙オリジナルコンサート要項を参照してください。

⑧「要員」について

全国合唱発表会の運営は、それぞれの出場部門で、全参加団体から出ていただく要員によって行われます。要員登録用紙で要員の名前を登録してください。要員の任務時間は、開演1時間前～終了までを、出演条件等を勘案して「前半」「後半」の分担をお願いします。集合時に全体の打合せを行ってから任務についていただきます。前半後半の分担に変更しています

尚、障がい者団体には要員要請はいたしません。この項を追加しています

\*要員は、出演・リハーサル時間以外拘束となりますので、参加分担金免除とします。また、食事時間をまたがる場合には、弁当を支給します。（不要の場合はご連絡ください。）

★また、開催地および各都道府県協議会へも協力を要請します。

★タイムキーパー、リハ室管理、など部署により、それぞれの出場部門以外で、アルバイト要員も募集します。

⑨著作権遵守について この項を新たに追加しています

合唱発表会での演奏にあたり、著作権遵守のため次の事項をお願いします。

- 1) 独自にアレンジした曲を演奏する場合には、作曲者に了解を得てください。
- 2) 演奏にあたって、曲のカット、記譜どおりでない、等の場合も、作者の了解を得ることを原則とします。

⑩コロナ感染防止対策について

措置が必要と判断された場合には、別途、出場団体にお知らせします。

## 【コンクール審査および講評について】

コンクール部門では各審査員の評点に基づき入賞団体を決め表彰します。評点は公表されます。入賞団体は各部門参加団体数の3分の1を目安とします。

賞は「金賞」、「銀賞」、「銅賞」とします。その他審査委員会の合意で表彰することもあります。

講評はそれぞれの団体から学ぶべき点、よりよい演奏創造のための課題と方向を示します。

### 〈審査の観点〉

- ① 内容、選曲の意図を正しくとらえ演奏を通して聞き手に十分伝えているか。
- ② 人数にふさわしい声と、内容にふさわしい声で表現できているか。
- ③ 正確な音程、リズム、ハーモニーでうたっているか。
- ④ 指揮、伴奏は歌手の力を十分引き出し演奏をつくり出せているか。

## 【審査結果の発表について】

入賞団体はうたごえ新聞紙上・全国協議会ホームページで発表します。各部門の総評はうたごえ新聞に、各団体ごとの審査結果（評点）と個別評はホームページ等でお知らせします。

入賞団体の表彰状、各審査委員・講評委員の講評用紙とモニター用紙は後日直接各団体にお送りします。

## 2024年日本のうたごえ祭典 in 佐賀 日程会場 2024年2月22日現在

●11月29日（金）	開催部門	席数	最寄り駅	開催時間
佐賀市文化会館 中ホール	女性	800	佐賀駅 徒歩15分	11:00~16:30
鳥栖市民文化会館 大ホール	一般B	1374	鳥栖駅 徒歩20分	11:00~17:00
鳥栖市民文化会館 小ホール	交流Ⅰ	388	//	11:00~15:00
サンメッセ鳥栖	オリコン	253+68	鳥栖駅3分	11:00~17:00
●12月1日（日）				
佐賀市文化会館 大ホール	職場	1811	佐賀駅 徒歩15分	10:30~16:00
佐賀市文化会館 中ホール	一般A	800	佐賀駅 徒歩15分	10:30~17:00
鳥栖市民文化会館 大ホール	交流Ⅱ	1374	鳥栖駅 徒歩20分	10:30~17:00
サンメッセ鳥栖	小編成	253+68	鳥栖駅3分	10:30~16:30

※開催時間は2023年度に準じた仮の時間設定としています。変更がありえますのでご了解ください。